

だれでも幸せになれる教えです!!

# ひかり

2023年

3月

211号



- ◇ 恋慕と渴仰が運命を拓く
  - ◇ 正名しょうみやうの意義、器は中味を決定する
  - ◇ 仏に近づけば仏に守られる
- ほか

# 利他の心を育もう

『思いやりのある家庭と社会を作ろう！』

## 真生会の教えとは！

仏さまの智慧とものの見方を身に付け、自分の運命を変え、在家の法華経教団です。宗旨宗派は問いません。どなたでも安心してお越し下さい。

### ◇慈悲の世界「真生楽園建設」

- ・ぬくもりと安心のある家庭と社会を作る
- ・思いやりと親切の実践

### ◇即身成仏「輝く自分作り」

- ・ありのままに輝く自分自身になる
- ・笑顔と明るい声かけの実践

### ◇幸福の五ヶ条

- 一、素直な心：（おかげさま）
- 二、誠の心：（まず人さま）
- 三、明るい心：（きつとよくなる）
- 四、尊ぶ心：（仏性を拝む）
- 五、信じる心：（皆、仏の子）

# トルコ・シリア大地震

## 緊急救援募金のお願い

報道で周知のとおり、2月6日トルコ南部で発生した大地震により、トルコとシリア両国で5万人を超える人々が亡くなり、多くの市民は家族と住まいを失い、街は壊滅状態になっています。真生会では「緊急募金活動」を行い、生活と復興の支援を行います。皆様の心よりのご協力をお願い致します。

- ・募金期間 2023年3月31日まで
- ・直接募金 教会募金箱「いつでも救援募金」
- ・振込募金 三菱UFJ銀行 岐阜支店  
宗教法人真生会 救援基金  
(普通口座) 0133193  
※手数料は貴方でご負担ください。

☆緊急性を考慮し、常時教会に設置してある「いつでも救援募金」より、**¥. 500,000**先行して支援金を送金しました。更なる皆様のご協力をお願い致します。

### 【 救援金送付先 】

- ・ WCRPネットワークの現地支援団体へ・・・20万円
- ・ 新宗連を通じAMDA医療チームへ・・・20万円
- ・ UNICEF（自然災害緊急募金）へ・・・10万円

## 開祖さま祥月ご命日 16 回忌笑顔忌(2月27日)



岐阜教会で説法される会長先生



開祖さまのご指導や思い出を  
話される関ヶ原の林広衣さん



今なお多くの皆様から慕わ  
れる開祖さまの満面の笑顔



大阪教会での涅槃会供養

### 釈尊涅槃会供養

2月15日

開祖さま祥月ご命日笑顔忌供養と釈尊涅槃会供養が各教会で厳修され、感謝の祈りが捧げられました。



# 開祖さまのみ教え

開祖 田中偉仁

た なか ひで ひと

四国布教のある日、高松港でフェリーの乗船時間を待っていました。そこへ、売り子のおばさんが四本百円でヤクルトを売りに来ました。

ちやうどのども乾いていたので買い求めましたが、車の同乗者は三人です。乗客は三人、ヤクルトは四本、これを平等に分けるにはどうしたら良いかに当惑しました。誰に聞くべきか、すべて人生の解決は欲のある人に聞くために狂うのです。そこで私は、分配には欲のない売り子のおばさんに尋ねました。すると、おばさんの答えはいとも簡単でした。「お客様、長い旅路で、運転手が一番苦労していますよ。苦労した運転手に二本差し上げればいいでしょう」と教えられ、なるほどと納得しました。「敬老の家は必ず栄える」というように、常に功労者を優先する心遣いこそ、平和を保ち発展の基礎になるのです。ここにも生きた仏教の真髄しんずいがあります。

(1976年、ダイヤモンド読本144号より)

# ぶし眞教法話

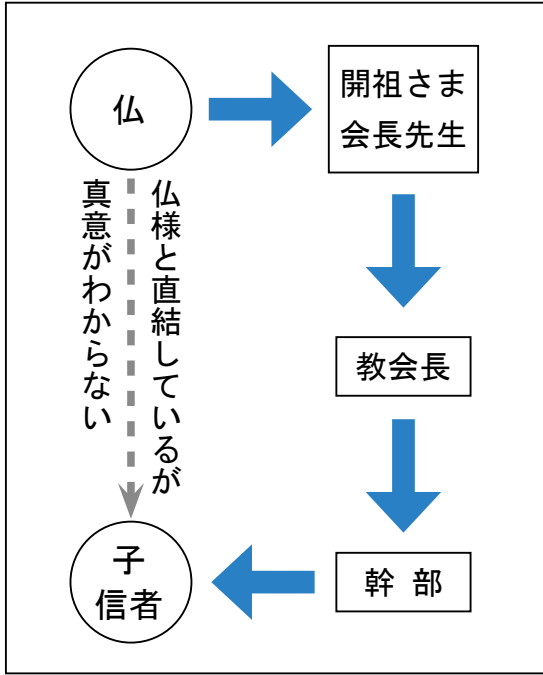
会長 田中庸仁  
たなか つねひと



◇恋慕と渴仰が運命を拓く

信仰の第一歩は「信の力」であり、仏を求め師を求め、求道心ぐどうしんです。愛する人を恋慕う情熱、炎天下の砂漠でカラカラに乾いたのを潤すうるおために一滴の水を懇願こんがんする命懸けいのちがの心があつてこそ、人智や人力ではどうにもならない苦難を乗り越え、運命を切り拓くひらことが出来るのです。困った時だけ、気の向いた時だけの信仰では、眞の幸福は道なお遠しであります。月に一度や二度は直接参拝し、何度も繰り返し法話の配信を聞いて心を磨き続けましょう。仏縁法縁から遠ざかると、人の心はすぐに曇って凡夫に戻ってしまい、小さなことに怒ったり、感謝の足りない愚痴不足、欲しい欲しいの貪りの生活むさぼになってしまいます。

仏の教えが伝わる関係図



◇ 質直意柔軟

「質直」とは自分の考え方という「我」や得手不得手という「自分の都合」を捨てて、せっかくだと頂いた開祖さま会長先生の教えやご指導を「意柔軟」素直な心で、ご指導通りに実践することが大切です。常に添削を受け、聞いたとおりに実践した時、予想外の仏様のご守護の結果が頂けるのです。

衆生は仏様に直結していませんが、目の前の現象を見ても仏様からのメッセージの意味が解りません。

仏様の真意を開祖さま・会長先生が教えて下さり、教会長や幹部がご信者に伝えて下さるのです。仏様と衆生の関係は図のようになっています。

◇ 正名しょうみょうの意義、器は中味を決定する

名前は個人の幸福や会社の成功を満たすための大切な器です。真生会では「意義、陰陽、五行、天地の配列、画数」の五大真理に基づく命名・選名（改名）を授与しています。名は体を表すの諺のように、個人も会社もひびや欠けのない正名の器であつてこそ、努力した成果がしっかり満たされ保たれるのです。

二月十七日、県外布教の帰り道、新名神の宝塚北サービスエリアで休憩中、「会長先生、ご無沙汰しています。真生会で会社名を命名して頂き、お陰さまで順調に発展しています。今度また新しい会社を作りたいので、命名をお願いします」と、某会社の社長さんから二年ぶりの突然のお電話でした。

この方は、五年前に飛び込みで総本山真生寺を訪ねて来られ、会社名を付けさせてもらったのです。当時は岐阜大学の留学生でモンゴル系中国人のご夫婦でした。生花の輸入販売の会社を起業したいとのことで、「総画68画、大天祐ゆう」天地の助けを得て成功大発展する名前を付けました。岐阜で起業し、二年前大阪に会社を移転されたのです。

「今、高速道路の宝塚北SAにいますので、よろしければこれから大阪の会



社に伺いましょうか」と言いますと、「本当ですか、是非来てください。お待ちしております」と喜びのご返事でした。

行ってみて驚きました。新大阪駅から徒歩十分程の中心地で新しい十三階建て商業ビルの最上階に立派な事務所を構えて大成功の様子です。ご夫婦で出迎え歓待して下さいました。詳しくお聞きしますと、当時二人は岐阜大学で生物学の博士号を取得して起業されたのです。外国人でしかも学者が異国の地で商売で成功された努力と成果に感心しました。

このご夫婦は真生会の会員信者ではありませんが、仏力を心から信じ「是非また名前を付けてもらいたい」という恋慕渴仰の思いで電話されたのでしよう。偶然にも大阪の目と鼻の先、宝塚で連絡を受けたのです。もう少し遅ければ大阪を過ぎてしまい、わざわざ引き返して伺うことはなかったでしょう。また別の日であれば電話だけでの対応になったことでしょう。国籍も違い、遠く離れていても、**信じる一念岩をも通す**、ご縁というものは仏様の計らいであり、不思議で尊いものだと思えました。新会社の名前もすぐに決まり、三月一日には会社設立の申請をされ、順調に進んでいるということでした。

## ◇仏に近づけば仏に守られる

仏様は、いつでも、どこでも、誰にでも大きなご守護の力で守っていて下さるのです。しかし、仏様の姿が見えない程、教えの声が直接聞こえない程、仏縁から遠ざかった生活をしていると、仏さまのご守護も届かないのです。

熱心な青年部員が「会社でトラブルがあり、大変なことになりました」と真生寺に相談に來られました。

彼は、大型トラックで商品を運ぶ仕事をしています。A倉庫会社からB社に商品を搬入する仕事です。この青年は明るく人懐ひとなつっこい性格で、B社の従業員とも親しくなり楽しく仕事をしていました。親しき中にも礼儀ありと言いますが、親しさを通り越して馴れ馴れしくなると、友達でも会社でも軽口が罪を作ることがあるのです。

軽い気持ちで言った一言が親会社に苦情が行き、A倉庫会社に一年間の出入り禁止となり、社長がお詫びに行くという大事おわごとになってしまったのです。そのうえ、ペナルティの減給、昼勤から苦手な夜勤に変更を言い渡されたのです。経典にも「無益の言葉（意味のない無駄なおしゃべり）」を戒めています。

そして「舌の過患無量無辺なり。諸の悪業の刺は舌根より出づ。正法輪を断ずることこの舌より起る。かくの如き悪舌は功德の種を断ず」とあります。

「あなたは大変真面目で明るい好青年ですが、最近お参りや行事のお役という仏縁から遠ざかっていましたね。そして、新居を購入したら、ご本尊様を祀るといふ、仏様との約束が果たされていませんね。こんな大事になったのは、仏さまのご守護が掛からなくなっているのですよ。」と申しました。

「先生、身に沁みました。結婚して新築の家を買い、新しい生活が始まり、教えから足が遠ざかっていました。ご本尊様もすぐお受けして、これからは精一杯がんばります」と顔に希望の明るさが戻りました。

夜勤を一週間続けましたが、やはり無理なので会社との相談で退社し、新しい会社に変えることにしました。当初は二か月間夜勤をしたうえで退社と言われていましたが、即日退社が認められ、一週間後に新しい会社が喜んで迎えてくれることになりました。その間、「やはり徳がないといけないと気付きましたので、一週間真生寺のご奉仕に伺います」と三月二日の今日も朝からご奉仕に来てくれています。仏様のご守護の結果は素晴らしいですね。

## ◇腹が決まれば事は動く

法華経は陽気の教えであり、積極的な教えです。真面目でおとなしいだけでは問題は解決しません。果報は寝て待てというような怠惰たいだなことでは運は開けません。損得計算で言われたことだけをやる月給取り根性や前例のないことはやらない、苦情のあったことだけ動くというような事なかれ主義の役人根性では、幸せはやってきません。

信仰も商売人根性でないといけないと開祖さまは言われました。商売人根性とは金儲もちけとは違います。お客様の少々の無理にも頭を下げ、朝令暮改ちようれいぼくかい、善いとわかったらすぐに切り替えて実行する積極性が本当の商売人根性なのです。旅館業を営んでいるオーナーの切羽詰まったご相談です。

「半月ほど前に水道メーターが壊れ、地中のどこかで水漏れも起きているので水道局に連絡すると業務用の口径の大きいメーターが在庫切れで、しかも半導体不足の関係で修理に二ヶ月はかかるとの返事でした。やむなく生活に必要な時だけ水を使い、後は元栓を止めています。水道管の修理も設備の老朽化でこちらを治せばまたあちらと業者もお手上げの状態です。」

コロナが落ち着きはじめ、さあ！これからという矢先のアクシデントで見通しが立たず、せつかくの予約もお断りしているという窮地に立っています。どうしたら良いでしょう」と深刻な状況です。

「業者も一軒でダメなら他を当たらなければいけません。私の知っている業者を紹介しやすからすぐ連絡してください。役所の返事をじっと待っていたら、商売は行き詰ってしまいますよ。情熱をもって何度でもお願いに行かなければ役所は動きませんよ」と大激励の発破はっぱをかけたのです。

最初は浮かない顔をして下を向いていたオーナーも、私の指導が腹に落ちたのでしよう。最後は明るく勢いのある顔になり「先生やってみます。さつそく役所に行つてきます。動きます」と決心されて帰られました。

不思議にも家に帰るとすぐに役所から電話があり、明日メーカーの交換に行きますとの連絡が来たのです。奇しくもこの日は開祖さまの祥月さむいご命日法座で、この方のお母さんが体験法話の当番にお参りされた日だったので。「天は自ら助くる者を助く」と言いますが、素直にご指導に従ったことにより、仏様開祖さまのご守護が頂けたのです。

# 今月の運勢（4月）

（2023年4月5日～5月5日）

## 一 白水星

最後までやり通す人は運が強い。途中でやめる人は運が弱い。何事も明るく情熱をもってやり通すこと。一つ成し遂げてても安心しない。一つ終われば次のことに進むこと。

## 二 黒土星

平和な日常にも常に危険が潜んでいる。未熟さによって戦いに負ければ取り返しのつかない結果を招く。智慧も人望も備わった敬愛される長老に従って行動すれば勝機が訪れる。

## 三 碧木星

信頼の基礎を築く時。多くの人に見られてい

る。見せかけだけの行動では通じない。神仏

を心から真剣に敬う姿勢に人が感動する。誰にでも親切平等であることが見る者を感服させる。いかに身を正すかが大切になる。

## 四 緑木星

運氣はゆっくり昇り始め、チャンス到来。富が増え、何をするにも勢いがあり、願い事は叶う。但し、富の独り占めは運氣を下げる。人に施し、互いに助け合えば利益は増す。

## 五 黄土星

思い切つて遠くまで手を伸ばし、活躍の場と人脈を広げるチャン

ス。誰にでも親切に優しく接すれば、運氣は

益々上がる。愚痴をこぼさず感謝を忘れないこと。

## 六 白金星

周囲の出来事にジタバタせず、どっかり腰を据えて動かないことが大切。八方塞がりの時なので、自分をじつくり振り返る機会としよう。結果を出すために英気を養おう。

## 七 赤金星

決断決行の時だが、想定外のどんでん返しや危険をはらんでいるので慎重にすること。上位の徳人の応援を得て周到に準備すること。

強引に押し切ると禍根を残すので要注意。

## 八 白土星

収穫の時だがむやみに動くと思わぬ損失が出る。欲を出さず、じつと待つことが大切。損をしても納得ずくで動じず、気持ちを変えずに取り組めば最後は吉となる。

## 九 紫火星

壁にぶつかり状況が一変し、失意の旅に出るさま。難しいことが多く、周囲は知らない人ばかりで誰も助けてはくれない。何事も意のままにならないが、明るさがあれば思わぬ幸運も転がって来る。

## しあわせ眼鏡

恥ずかしがって、質問のでき  
ない生徒は伸びない。  
人生は学び、死ぬまで勉強。  
質問しないことは人生にとっ  
て大きなマイナスである。  
聞くだけの信仰も人生にとっ  
てマイナスである。  
引っ込み思案や消極的な人  
は、感動・知識・出会いなど  
多くの宝を失ってしまふ。

お気軽にご連絡ご相談下さい

- |          |           |  |
|----------|-----------|--|
| 【総本山真生寺】 | 〒501-1105 | 岐阜市彦坂 178 番地<br>TEL 058 - 235 - 7304       |
| 【岐阜教会】   | 〒500-8882 | 岐阜市西野町 3 - 19<br>TEL 058 - 262 - 9615      |
| 【大阪教会】   | 〒532-0028 | 大阪市淀川区十三元今里 3-4-10<br>TEL 06 - 6308 - 5637 |
| 【名古屋教会】  | 〒454-0808 | 名古屋市市中川区九重町 3 - 10<br>TEL 052 - 351 - 3904 |

上記の教会にお申込み下さい。必要な冊数を毎月お送り  
します。詳しくはお尋ねください。